

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成20年1月10日(2008.1.10)

【公表番号】特表2003-513775(P2003-513775A)

【公表日】平成15年4月15日(2003.4.15)

【出願番号】特願2001-536267(P2001-536267)

【国際特許分類】

<b>B 01 D</b>	<b>29/33</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>F 02 M</b>	<b>37/22</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>B 01 D</b>	<b>29/66</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>B 01 D</b>	<b>35/02</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

B 01 D	29/32	A
F 02 M	37/22	F
F 02 M	37/22	G
B 01 D	29/38	5 1 0 C
B 01 D	29/38	5 3 0 A
B 01 D	35/02	E

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月9日(2007.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

図1において、2つの濾過ユニット2の最左のものは濾過段階にあり、このユニットを通って濾過される流れの移動は矢印で示してある。主軸3は濾過される流れを、ユニット2に共通な入口流路(図示せず)から入口アセンブリ4を通って濾過室の中へ案内する。濾過室5は8つの円筒形の、中心軸7の周りに環状に配設されるろうそく型濾過要素6を備え、中心軸7は濾過室の管から形成され濾過要素の支えとして動作する。濾過処理中、濾過室5は濾過される液体で完全に満たされている。濾過される液体は濾過室5の濾過要素6の、金属あるいはプラスチックのネットなどの濾過材料から作られるジャケットを介して、濾過要素に浸透し、濾過要素の開放下端部を通り主軸3の出口アセンブリ8の中へ浄化されて放出される。流れはそこから濾過ユニット2に共通の放出流路(図示せず)へと誘導される。